

（学校名） ジャカルタ日本人学校〔幼稚部〕

学校・周辺環境



【園について】

幼稚部の定員は5歳児年長1クラス35人程度×3クラス 105名 4歳児年少1クラス30人定員×3クラス90名です。30年度は5歳児1クラス34名4歳児1クラス24名でスタートしやや余裕があります。

職員は6クラス担任の日本人の先生6名と副担任とフリーのインドネシア人の先生が10名、事務のインドネシア人が2名その他に用務の職員が4名いて掃除や保育準備を手伝ってくれています。インドネシア人の先生は日本語が上手です。クラスのことを相談したり、インドネシアの事を教えてください。毎日一緒に仕事をするのでいつのまにかインドネシアの事をよく知ることができます。

園舎はジャカルタ日本人学校の広い敷地内にあり、警備員にも守られ安全です。園舎は13年前に建てられましたが毎年整備や改装をきめ細かくしています。

保育は4月始まりの3学期制で 年間計画は小中学校と合わせた形で休みも同じ時期です。

【授業の様子】

子ども達は毎日バスでやってきます。朝8:00には揃い自由遊びをします。広いグラウンドで虫取りやドッチボール、サッカー、砂場、園舎では、ホールやアトリウムで友だちと遊びを見つけて遊びを広げていきます。時には絵本の部屋で静かに本を読んですごします。5歳児にもなると自分達で面白い遊びを作り出していきます。転入園の多い環境なので教師は入園したての子には特に細かい配慮が必要です。9:00からはクラス活動に入ります。カリキュラムに沿っていますが子どもの実態に沿った指導の工夫をしています。11:00にはお弁当を食べ12:30にはバスに乗り降園します。

子ども達は幼稚部が大好きです。素直で吸収力も高く、毎日期待いっぱい登園します。

【主な行事】

1学期：入園式、子供の日、遠足、夏祭り

2学期：運動会、作品展、もちつき、クリスマス

3学期：発表会、豆まき、お別れ会、卒園式・修了式

【現地理解教育・国際交流】

年に1回現地校の子ども達が園に遊びに来ます。年長児はその園にも遊びに行きます。長年続いているので現地園の先生もお互いの様子をよく知って指導をすることができます。

生活環境

【住居】

住居は学校が用意してくれる家族向けのアパートの一室を2人でシェアします。トイレシャワー等は別です。家具、食器、調理用品は備え付けです。週3回お掃除をしてもらえます。メイドさんをやって食事をお願いする人もいます。何かあったときはレセプションに連絡すると英語でも対応してくれます。アパートにはプール、レストラン、ミニショップ、テニスコート、ジムがあり休日を楽しむことができます。通勤は学校から2人に一台車が用意されますのでそれを使います（運転手付）。20分～30分の通勤時間です。運転手さんは休みの日にもあちこち連れて行ってくださる心強い存在です。色々試して自分の生活スタイルを見つけていくとよいと思います。



 	<p>【周辺のお店・病院等】 食料品は通勤のエリアにも大小さまざまなスーパーがあります。生活に必要なものはそこで大体そろいます。少し離れたところには日本人向けのスーパーがあり、日本の食材（値段は高めです）が手に入ります。イオンやイケアでのショッピングも楽しいです。ジャカルタの飲食店は現地の人向けの安いものから超高級レストラン、日本食レストランと様々です。時には高級品の並ぶモールへ行ったりホテルで食事をするのも海外ならではの過ごし方です。友達と居酒屋で飲むこともできます。また住居の周りには現地向けの店が沢山あります。アプリからバイク便でテイクアウトを頼んだりすることもできます。</p>
 	<p>【物価・休日・現地独自の文化等について】 携帯電話は個人差はありますが1000円くらいです。Wi-Fiが普及しているのでそれを使っている人が多いです。住居にWi-Fiが来ています。病院は日本語通訳のある日本人向けの病院に行くことが多いです。保険に入っているのでキャッシュレスで受診できます。物価は生活スタイルで違ってきます。昼食ですと200円です。ジュースも30円位から。日本食レストランですとランチで500円から1000円位。雇っている運転手さんの月給は30000円から40000円です。生活はしやすいですが極端に物価が安いというわけではありません。宗教はイスラム教が国の宗教ですがキリスト教仏教ヒンズー教とも共存しているのでオープンな感じですが、ただ豚肉は食べずアルコールもとりません。断食月になると配慮も必要ですが、敬意をもって接することで問題は生じません。休日は観光、ジム、マッサージ、合唱、和太鼓など自分のスタイルに合った生活をしています。</p>

応募者へのメッセージ

園長より

海外に小さな子どもを連れての赴任を決める時、親達は大変悩みます。安全、健康、食事、教育など日本にはあってインドネシアにはないものも沢山あるからです。それでも家族と一緒に暮らしたいと帯同を決断します。ですので子ども達が楽しく幼稚園に通い生き生きと生活を始めると本当に安心されます。また外国に来るという事は、子ども達にとっても生活環境が日本→インドネシアと大きく変わる大変な体験です。ですので当園ではまずは子ども達が外国で安心安定して生活できるようになる事、楽しく通園できるようになる事を最初の目標にしています。そして子ども達のほとんどはやがて再び日本に帰ります。めまぐるしく変わる生活環境の中でもたくましく生活できるよう心と体の成長を助け、自信と力をつけ次のステップへ進んでいけるように育てていくのが私たちの仕事です。子ども達と一緒に歩みつつ成長の方向を指させる方、志のある方のたくさんのお応募をお願いします。健康で熱意があれば新卒の方も大歓迎です。今までの先生達も教師として成長をしつつ海外の生活を通して多くのものを吸収して帰っています。外から日本を見る事、自分を見直すことをぜひ体験しましょう。

広いグラウンドに広い園舎、子どもたちは毎日元気いっぱい遊んで良い汗をかいています。同時に私たち職員も子どもたちと一緒に広いグラウンドを走り共に汗をかいています。子どもたちと一緒に笑い、一緒に考え、色々なことに挑戦する、また、インドネシア人の先生とも一緒に本気で話し合い、一緒に笑い、子どもたちのために一緒に頑張っています。職員皆考えていることは同じです。今、ここジャカルタ日本人学校幼稚園にいる子どもたちに何が出来るのか、何をしたら子どもたちがより成長して輝くのか、そんなことを考えながら日々保育を行い、業務をしています。子どもたちから得ること、インドネシア人の先生から得ることはたくさんあります。自分自身日々成長を感じています。毎日忙しい日々ですが、その充実感や達成感を味わえる場所、それがジャカルタ日本人学校幼稚園だと思っています。